交通事故ゼロの日推進市民大会

きょう公会堂で

事故ゼロを目指し　市民代表が"決意表明"

きょう十五日は、「毎月十五日を交通事故ゼロの日」に制定してから三年目に当たります。これを機会に、きょう午前十時から市公会堂で「交通事故ゼロの日推進市民大会」を行ないます。

大会には、"事故ゼロ"に願いを込めて、清水修さん（五十嵐小PTA会長）が決意表明を行ないます。

幼児・お年寄りの事故がふえている。正しいマナーを身につけよう。

四十六年十月十五日に「ゼロの日」を制定してから、市内の交通事故は減少傾向にあります。ちなみに、今年一月から九月末日までの統計をみると、事故件数二、一六九件（昨年同期二、四六九件）、死者二七人（同二九人）、負傷者二、七六六人（同三、一一九人）とそれぞれ大幅に減少しています。しかし、まだまだゼロにはほど遠く、しかも、幼児・お年寄りの死者や負傷者が増加しています。きょうの大会にみんなで参加し、新たに"事故ゼロ"への決意を確認しましょう。

なお大会には、交通安全への提言、功労者の表彰も行なわれます。

決意表明　清水修（五十嵐小PTA会長）

提言者　▽子供　大井美樹子（入舟小六年）▽職域　松沢淳二（分代タクシー）▽婦人　平出糸子（寺尾新町）▽老人　鹿野愈（港町）▽地域　高沢邦輔（天神町）

表彰者　▼団体　▽新潟中央交通安全協会附船支部（中野良雄支部長）▽同営所通支部（青柳豊平支部長）▽新潟県ダンプ協会東新潟支部（星山敏次支部長）▽同西新潟支部（古俣繁三支部長）▽国鉄新潟鉄道管理局東新潟貨車区（宮下宗一区長）▽東新潟交通安全協会牡丹山支部（坂井吉男支部長）▽新潟西交通安全協会寺尾新町支部（栗川幸男支部長）▽同中野小屋支部（鈴木義一支部長）▽同赤塚支部（中野定市支部長）▽山ノ上福祉保育園父母の会（小貫昭彦会長）▽中野小屋交通安全母の会（遠藤やい会長）▽曽野木地区交通安全母の会（斉藤郁子会長）（個人および団体の一部は次号で）

おわび

"にいがた市報"十月五日発行号一面掲載の「マンスデ芸術団歓送ティーパーティー」の記事中、一部市報で、同芸術団が「八月〇〇日に来日し」とありますが「七月三十日」の誤りでした。つつしんで校正ミスをおわびします。

三種混合でお願い

十一月一日に三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）の接種を西保健所で行なうことになっていますが、今年最後の接種日のため、相当混雑することが予想されます。混雑緩和のため、二期、三期の該当者は、なるべく来年一～三月に行なう予防接種を受けられるようお願いします。

幼稚園児募集　沼垂 牡丹山

十一月一日から受付け

四十九年四月から入園する市立沼垂・牡丹山両幼稚園の園児を次のとおり募集します。

資格　▽四歳児　昭和四十四年四月二日から同四十五年四月一日までに生まれたお子さん▽五歳児　昭和四十三年四月二日から同四十四年四月一日までに生まれたお子さん

募集人員　別表のとおり

申込み　十一月一日から同十日までに、希望する園へ入園願いを出してください。願書と募集要項は各園にあります。両方の園に申込みをすることは出来ません。

園の住所　▽沼垂幼稚園　鏡ケ岡五―五（電44―六三七九、45―八九九〇番）▽牡丹山幼稚園　牡丹山下沢（電75―一七三六番）

面接日　十一月十二、十三日のいずれか一日

抽せん日　十一月十四日

募集人員

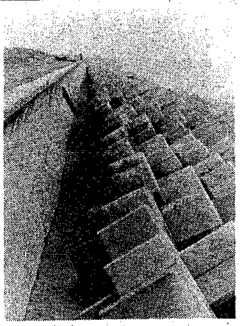
園	年齢	保育	人員	学級
沼垂幼稚園	四才児	二年保育	一六〇名	四学級
	五才児	一年保育	四〇名	一学級
牡丹山幼稚園	四才児	二年保育	八〇名	二学級

防潮堤の建設進む

海岸線約四十キロメートルをもつ新潟市―当然、海岸線に沿って住宅や農地も多くあります。それらを潮風や飛砂などの被害から守っているのが保安林です。

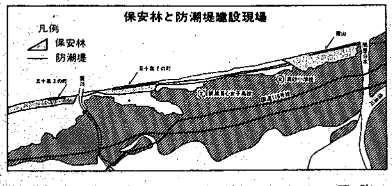
市内には五百七十ヘクタール（延長二十五キロメートル）の保安林があります。そのうち、五十嵐二・三の町、青山などの保安林前砂丘が、四十五年から四十七年にかけて、冬期間の高潮のため欠壊しました。

そこで、冬場を迎えて防潮堤工事が急ピッチに進められています。



五十嵐２の町に建設された防潮堤

この工事は、林野庁の査定をうけて、県が林地荒廃防止施設災害復旧事業として行なっているものです。



軽自動車の車検期限

今月から、軽自動車の車検が義務づけられました。

▽検査場　軽自動車検査協会新潟主管事務所（大形本町一―一七―二　75―五八四五番）

▽検査期限　別表のとおり。

なお、届出年月日が四十四年八月三十一日以前のものについては"十月五日発行号"をご参照ください。

届出年月日		検査期
昭和44年9月	1日～同12月31日	昭和49年4月
昭和45年1月	1日～同3月31日	昭和49年5月
昭和45年4月	1日～同6月30日	昭和49年6月
昭和45年7月	1日～同9月30日	昭和49年7月
昭和45年10月	1日～同12月31日	昭和49年8月
昭和46年1月	1日～同3月31日	昭和49年9月
昭和46年4月	1日～同6月30日	昭和49年10月
昭和46年7月	1日～同9月30日	昭和49年11月
昭和46年10月	1日～同11月30日	昭和49年12月
昭和46年12月	1日～47.2月29日	昭和50年1月
昭和47年3月	1日～同4月30日	昭和50年2月
昭和47年5月	1日～同7月31日	昭和50年3月
昭和47年8月	1日～同10月31日	昭和50年4月
昭和47年11月	1日～48.1月31日	昭和50年5月
昭和48年2月	1日～同4月30日	昭和50年6月
昭和48年5月	1日～同6月30日	昭和50年7月
昭和48年7月	1日～同8月31日	昭和50年8月
昭和48年9月	1日～同9月30日	昭和50年9月

市長に手紙から

地域格差を解消して

〈問い〉　四十万都市新潟にあって、いつも見落されがちなのが、工業地帯と悪名高い山ノ下地区です。文化的にもまったくの後進地帯。

発展のめざましい西新潟をいつも煤煙に包まれた空の下より多少ひがみと羨望で眺めています。文化都市を目指す新潟市に地域格差をなくすことこそ治政者のつとめかと思います。

市営プール、体育館、内容の整った図書館などを切に熱望しています。

農学部跡地の払下げを陳情

〈答え〉　新潟市ではたび重なる災害復旧のために、道路や下水道など生活基盤の整備が遅れています。そのため市では現在、これら生活基盤整備に全力を投入している段階であり、文化施設を各地区に積極的に建設できるところまでにいたっておりません。

山ノ下地区は"全くの後進地帯"であるとのお申出ですが、西新潟の小針、寺尾地区、また、鳥屋野地区などでは、下水道施設がないために、家庭汚水さえ満足に処理できない状況です。また、これらの地区にもまだ図書館、体育館はありません。

とはいえ、市が山ノ下地区をこのままにしておくと考えているわけではありません。文化教養施設の充実を図るよう検討しております。

その一つとして、新大農学部移転後の跡地について、地域住民の方々が効果的に利用できるよう、国へ払下げの陳情をしています。

市の財政と各地域の整備状況をにらみ合わせながら、皆さんが公平に豊かな市民生活を営めるよう努力してまいりますので事情ご賢察のうえ、ご理解いただきたいと思います。

献血車ゆうあい号

とき　10月20日
9：00～16：00
ところ　新潟駅前

健康増進展

◇とき　10月18日～同21日
◇ところ　第1会場―大和デパート6階中ホール
第2会場―同7階文化ホール
◇内容　第1会場―おそるべき食品／やさしい食品のテスト／くすりと健康など　第2会場　調理師の自慢料理／各地の郷土料理など

健康相談

◎坂井輪地区

相談日　10月18日　午前10時～12時　午後1時～3時
内容　赤ちゃんからおとしよりまでの健康　家庭での病人の看護　赤ちゃんの育て方　妊婦の衛生
場所　坂井輪連絡所

主婦の食品衛生教室

日時　10月29日　午後1時～4時
10月30日　午前10時～午後4時
場所　市水道局講堂（西保健所となり）
内容　第1日　環境汚染と食品
加工食品と添加物
第2日　食品の事故、スライド
施設見学（食品工場等）
申込み　新潟市西保健所　環境衛生課
（関屋下川原1―3―11）へ。
24日までに。

"離乳食講習会"

西保健所では離乳期の赤ちゃんをお持ちの方を対象に離乳食の講習会を開きます。多数ご参加ください。

日時　10月18日（木）
午後1時30分から
場所　西保健所栄養指導室
内容　離乳食の正しい進め方
離乳期に与える食品の調理法
離乳食製品（市販品）の使い方

当日母子手帳を持参ください。

糖尿病の講習会

日時　10月23日（火）
午後1：00～4：00
場所　新潟市西保健所
内容　糖尿病について
食事について（試食）
申込み　電話またはハガキで西保健所
（関屋下川原町1―3―11）
TEL　66―5171

貧血講習会

☆**日時**　10月26日（金曜）
午後6時半開始―8時終了
☆**会場**　東保健所
☆**内容**　講演　①貧血について
②貧血の食事
☆**申込方法**　電話で受付けます。定員（30名）に達ししだい締切ります。